

全国瞬時警報システム(J-ALERT)の 試験放送について

全国瞬時警報システム(J-ALERT)に関する緊急地震速報訓練が下記の日程で実施されますのでお知らせします。防災行政無線の故障等と間違えないようご注意ください。

記

- 1 日 程 平成28年11月4日(金) 午前10時00分頃
- 2 内 容 音声「緊急地震速報。大地震です。これは訓練放送です。」×3回
- 3 伝達手段 防災行政無線・・・各戸及び屋外スピーカーで放送されます。

◆全国瞬時警報システム(J-ALERT)とは？

国民を保護することを目的とし、地震や弾道ミサイル攻撃などの対処に時間的余裕のない事態が発生した場合に、対象地域に瞬時に情報を伝達するために消防庁が整備したシステムです。

気象庁や内閣官房が発した情報は、人工衛星を介して市町村に送信され、防災行政無線から自動放送されます。

◆こういったときに作動するの？

主に、大きな地震が発生した場合の緊急地震速報や、弾道ミサイルや航空攻撃、ゲリラ攻撃や大規模テロが発生した場合などに作動します。情報は自動的に放送されるため、24時間いつでも放送される可能性があります。また、放送時には防災行政無線の最大音量で放送されます。

◆(試験でない) 警報が放送されたらどうすればいいの？

警報が発せられても慌てず、身の安全を確保してください。直下型地震の場合は、緊急地震速報が間に合わない場合もありますので、いつでも避難体制がとれるよう日頃から安全確保や非常持出品などの準備をしましょう。

また、国のコンピューターが自動発信するシステムのため、誤報の可能性もありますが、その場合にはキャンセル放送が流れます。

